



2020年4月22日

各 位

会 社 名 株式会社トランスジェニック
代表者名 代表取締役社長 福永 健司
(コード番号 2342 東証マザーズ)
問合せ先 取 締 役 船 橋 泰
(電話番号 03-6551-2601)

持分法適用関連会社の異動（連結子会社化）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の持分法適用関連会社である医化学創薬株式会社（以下、医化学創薬）を、支配力基準により、2020年4月1日より当社の連結子会社とすることを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結子会社化の理由

医化学創薬は、糖鎖*解析・合成技術のキーテクノロジーを駆使して、糖ペプチドあるいは抗糖タンパク抗体による創薬を目指しております。独自の新規抗体医薬品開発システムによって、疾患特異的な糖鎖変化を反映させた免疫原糖ペプチドを設計・合成、免疫することで、がん細胞等の起因分子だけを攻略する抗体の取得を可能にし、抗体医薬候補の開発を行っています。

当社と医化学創薬は、共同研究開発契約（2015年5月27日）、戦略的資本業務提携（2015年6月30日）、さらに医化学創薬の第三者割当増資引受け（2015年12月24日、2018年3月20日）を締結するなど、継続的に関係強化を図り、事業面においても、同社の強みとする解析機能技術を用いた的確なターゲットの同定及び合成技術と当社の抗体作製技術とのシナジー創出による付加価値の高いサービスの提供を可能にし、また営業活動の協力支援など協働関係の構築を実現してまいりました。

現時点において、医化学創薬は当社の持分法適用関連会社であり、取締役4名のうち2名は、当社役員が兼務しております。また、当該兼務役員以外の1名についても、これまで当社グループの事業内容を十分理解しグループシナジーの創出に取り組んできたことを踏まえ、4月22日付けで当社連結子会社である株式会社プライミューンの執行役員に就任することを決議いたしました。そのため、当社及び当社子会社の役員が、医化学創薬の取締役の過半数を占め、取締役会を実質的に支配するとみなされるようになったことから、支配力基準に基づき、2020年4月1日より当社の連結子会社とすることとしました。

このたびの同社の子会社化により、当社グループとの連携をより強固にし、新規抗体医薬候補の開発ステージへの展開を加速させてまいります。

2. 異動する子会社（医化学創薬株式会社）の概要

(1) 名 称	医化学創薬株式会社
(2) 所 在 地	北海道札幌市中央区北9条西15丁目28番地196
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 八並 孝夫
(4) 事 業 内 容	総合的糖鎖技術 GT-Platform™を利用した糖鎖解析・合成の受託 抗体医薬品創薬システム QuaDRAD™の提供
(5) 資 本 金	100 百万円
(6) 設 立 年 月 日	2010年11月
(7) 大株主及び持株比率	株式会社トランスジェニック 43.0%

	国立研究開発法人科学技術振興機構 18.7% 株式会社ムトウ 9.4% 株式会社免疫生物研究所 9.4% ほっかいどう地方創生投資事業有限責任組合 9.4% 三菱UFJキャピタル株式会社 5.6%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当該会社は、当社が43.0%を出資する持分法適用関連会社です。	
	人的関係	当社役職員2名が当該会社の役員を兼務しています。	
	取引関係	創薬シーズの研究開発業務に関する共同研究契約を締結しております。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
純資産	204,622千円	172,343千円	231,992千円
総資産	234,423千円	193,387千円	246,379千円
1株当たり純資産	18,065.06円	15,215.28円	17,290.92円
売上高	48,200千円	85,400千円	92,266千円
営業利益	▲91,874千円	▲32,111千円	▲25,262千円
経常利益	▲91,721千円	▲31,989千円	▲23,660千円
当期純利益	▲92,012千円	▲32,279千円	▲23,951千円
1株当たり当期純利益	▲8,186.14円	▲2,849.77円	▲1,785.93円
1株当たり配当金	0円	0円	0円

3. 異動前後における所有株式数及び所有割合

所有株式数	5,750株 (持株割合 43.0%)
-------	---------------------

※株式の追加取得を行わないため、所有株式数及び所有割合に変更はありません。

4. 今後の見通し

本件による2021年3月期の業績に与える影響額につきましては現在精査中であり、明らかになりましたら速やかに開示いたします。

◆ご参考 糖鎖：

糖鎖とは、各種の糖が2個から数万まで様々にグリコシド結合によりつながった一群の化合物で、タンパク質や脂質その他の低分子とも結合して糖たんぱく質、糖脂質となり体内で重要な働きを担います。免疫疾患、がんの発生や転移、生活習慣病など多くの疾患のメカニズムに糖鎖の異常が関わっていると考えられており、疾患における糖鎖の構造や機能などの研究による新規診断法や治療法の開発が期待されています。

以上